

# みちの会だより



## フォーラム開催

日時 平成21年1月31日(土) 13:00~16:00

場所 東浦町中央公民館

参加者 370名

第22回知多名古屋女性フォーラムが開催されました。オープニングのコーラスグループ、「コーロ・ドマーニ」の皆さんの素晴らしい歌声に迎えられて開会、来賓の祝辞に続いて会長あいさつ、子育て支援状況の地域実態調査報告、遊び場の事例発表が行われました。事例発表の1人目はNPO法人「地域福祉サポートちた」の岡本一美さん、続いてNPO法人「新青樹」の平松剛一さんでした。



その後、東 珠実さん(椋山女学園大学 現代マネジメント学部教授)の講演「男女共同参画時代の



子育て支援を考える」が行われました。内容は、パワーポイントを使い「みちの会」が行ったアンケートの結果も引用された。男女共同参画社会の理念、結婚や出産行動に影響を及ぼす要因などから始まり、ジェンダー(性役割意識)の国際比較では日本は他の諸国に比べまだまだ高いこと。母親の育児不安は父親の2.5倍あり、子育て中は社会から隔離され自分が孤立して

いるように感じる人が多い、と話されました。子育てストレスの要因は「心配・不安」「我慢・不満」「孤独」である。男女共同参画社会時代の子育て支援は、困っている人を助けるだけでなく、子育て期もわたしらしく自己実現できるように家庭、地域、職場で支援することが必要であると結ばれ、閉会しました。



### フォーラム感想

長坂典子

心配していたお天気も回復し、予想以上の来場者に地元会員としてほっとしました。後日地域の皆様から色々なお声をいただきました。

- ・ 講師の選定もよく講演内容もわかりやすくよく理解できた。
- ・ 事例発表などまわりの情報がよかった。
- ・ みちの会のことが少しわかった。
- ・ 司会、進行は、もう少し打ち合わせを。 等々

この一年間の自分の活動の至らなさを反省しつつ、地域にあった「フォーラム」であったと思いました。

## フォーラム感想

近藤真理子

私は日頃から仕事に追われてみちの会の活動に参加できませんでした。当日はフォーラムのお手伝いを含めて、自分を見直す良い機会にしたいと思い、参加しました。フォーラム当日の流れは多様な企画で構成され、参加者の方も喜んで下さったことと思います。女性の感性を活かしフォーラムを成功させる姿に男女共同参画のひとつの成果をみる思いがしました。

## アンケート結果

アンケート回収数 131部

回収率35.4%

	大変良い	良い	普通	はずれ	無回答
アンケート結果報告	16 (12.2%)	58 (44.3%)	47 (35.9%)	3 (2.3%)	7 (5.3%)
事例発表	21 (16.0%)	63 (48.1%)	38 (29.0%)	4 (3.1%)	5 (3.8%)
講演	49 (37.4%)	51 (38.9%)	18 (13.7%)	4 (3.0%)	9 (7.0%)

男性	女性	無回答
11 (8.4%)	112 (85.5%)	8 (6.1%)

20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	無回答
1 (1.8%)	10 (7.7%)	24 (18.3%)	40 (30.5%)	40 (30.5%)	13 (9.9%)	3 (2.3%)

## 全体会・新年会

日時 平成21年2月3日(火) 11:00～12:00 全体会

12:00～14:00 新年会

場所 新舞子「レーヴ・ダジュール」

11時より、フォーラムの反省、フォーラムアンケート報告、総会の日程報告ならびに次期会長候補の竹内より子さんの紹介などが行われました。そのあと新年会は、フランス料理を味わい、ビンゴゲームを楽しみました。



## 運営委員会報告

第9回 平成20年11月11日(火) 9:30～ 東海市市民活動センター

○ウィルあいちフェスタ2008準備について

○フォーラムちらし、講師について

その他

- 第10回 平成20年12月9日(火) 9:30～ 東海市市民活動センター  
 ○ウィルあいちフェスタ2008反省  
 ○フォーラムタイムスケジュール、後援、チラシ等について その他
- 第11回 平成20年12月16日(火) 13:30～ 東海市市民活動センター  
 ○フォーラムに向けて講演、事例発表内容について その他
- 第12回 平成21年1月13日(火) 9:30～ 東海市市民活動センター  
 ○フォーラム来賓、会員一般参加状況について  
 ○保険、プログラム等 その他
- 第13回 平成21年1月27日(火) 10:00～ 知多市市民活動センター  
 ○フォーラムに向けての準備  
 ○新年会について  
 ○セミナー修了者のお誘いについて その他
- 第14回 平成21年2月10日(火) 9:30～ 東海市市民活動センター  
 ○フォーラム反省、事業報告書  
 ○平成21年度運営委員について、総会について その他

#### 今後の予定

#### 平成21年度総会・全体会のお知らせ

日時 平成21年4月24日(金) 総会 10:00～12:00  
 全体会 13:00～15:00

場所 知多市勤労会館

#### スペイン見聞記

竹川美恵子

ローマやイスラムの文化遺産が混在する国スペイン。悠久の時を経た文化に思いを馳せて出発したのは1月13日。緯度は青森とほぼ同じという事で寒さを警戒し着ぶくれている出発だった。中部空港10時発。パリで乗換え、時差は8時間。マドリード着は16時40分。

ここはイベリア半島の中心にあり、首都である。約450年前にトレドから都が移転され、人口は310万人。スペインの政治・経済・文化の中心地である。200年、300年を経た建物も多く、外観は重厚な彫刻が施され、長い歴史を感じさせ威風堂堂の佇まいである。

旅の主目的は「スペイン婦人審議会」との交流と「農林省管轄農園」の視察である。雨量が極端に少ないこの地は国土が固い地層に覆われ3分の1が砂漠化し不毛の地だという。この農園では子供達に学習の場として土地改良の方法や近代農業を体験させ、将来に備える場だという。

バルセロナでは女性問題非政府公社の責任者という方の話を聞く。健康・少子・女性軽視・DV等の問題に対応するため、全土に7ヶ所のセンターと1000ヶ所の相談所を2003年に立ち上げた。様々な問題をここで把握し、フィードバックして行くという。

一方、スペインはガウディ等多くの芸術家を輩出した国である。素晴らしいこの国に、遅れている男女共同参画社会の実現を願いつつ、一週間の旅は終わった。



Aブロック (名古屋市)

鈴木多恵子

12月10日(水)の名古屋ブロック会では、次年度の幹事に山口道子さん 河津百合さん また、「つながれっとまつり」は名古屋ブロックが担当することが決まりました。なお今年度のブロック活動費1万円は、全額通信費に使用したことが了承されました。

会員からの近況では、鈴木が10月ポーランドのアウシュビッツ・ピルケナウ強制収容所を訪ねたことが報告されました。広大な収容所は、電流が流れる有刺鉄線網が延々と続き、ガス室に送られた人々の怨嗟の音が迫ってくるようで胸が締め付けられる思いでした。広島平和記念碑・原爆ドームとともにアウシュビッツはまさしく「負の世界遺産」でした。



Cブロック (東海市、常滑市、知多市)

竹内より子

初夏、東海市の居酒屋でCブロックの懇親会をした。楽しく歓談していた中、アンケート用紙が配られた。まさか、自分のところに集計作業が回ってくるとはその時は思わなかった。

「グラフの作り方がわからないので教えて」と石井久子さんからの甘い言葉に負けた。

私は、一人でする単純作業は好きだが「一緒にやろう」と石井さんと山本佐重さんと3人で入力作業をした。誰にでもできるが、入力は時間との戦い……。お互いに励ましあいながら楽しく進めたが、目立たぬところで働く人があって「会」が成り立っていることを忘れてはならないと思った。

21年度のCブロックは目立つところでもチームワークを発揮していきたい。

ブロック  
だより  
\*\*\*\*

Bブロック

(武豊町・美浜町・南知多町)

森田ひで子

私達Bブロックは、どの地区も熟女の集合となっており、お一人お一人がいろいろな団体で主力としてご活躍です。

今年度Bブロック会は、3回開きました。毎回、会員の近況報告をしたり、手作りのお菓子とちょっとしたおもてなしのお花の生け方や花の名前を学習したりするなど、有意義な研修を行っています。

先日、ふぐ料理の会をしました。大変おいしかったです。会員の皆様で、もしご希望があればお値打ちにしますので、Bブロックまでちょっと声をかけて下さい。お待ちしております。

Dブロック

(半田市、大府市、東浦町、阿久比町)

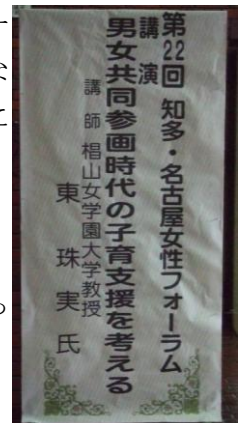
榊原しのぶ

過日の「知多・名古屋女性フォーラム」の開催地(ブロック)として、地域色が出せるように、外国籍の家庭にアンケートのお願いや地元で活動しているコーラスグループの参加をお願いしたりして準備を進めてきました。

また、東浦町文化センターの協力をいただき、すてきな立て看板が出来、みなさんに感謝です。

ありがとうございました。

地域に根ざした男女共同参画社会をめざし、これからも学習に励みます。



編集後記

平成20年度のみちの会だよりは最終号となりました。

たくさんの方より原稿をお寄せいただきまして、心よりお礼申し上げます。

発行責任者：戸田 幸子 (TEL/FAX 0562-84-1771)

編集委員：阪野 信子・加藤 展子